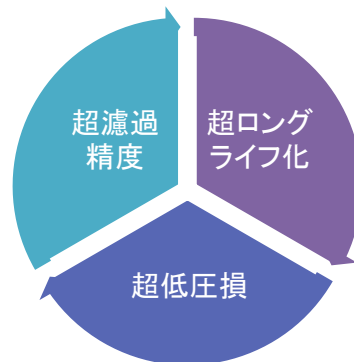


世界初合成高分子系ナノファイバーを使用した 建設機械用フィルタの量産供給を開始

約2.5倍の稼働時間を実現へ



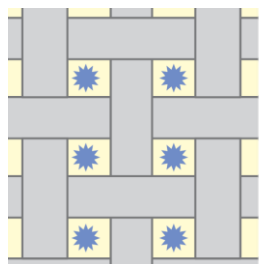
ヤマシンフィルタ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 山崎敦彦、以下、ヤマシンフィルタ）は、主力製品である建設機械に搭載される「建機用フィルタ」において、自社オリジナルの量産化技術（特許申請中）に基づく合成高分子系ナノファイバー（以下、「YAMASHIN Nano Filter™」）の量産供給を世界で初めて2019年1月より開始しました。

建機用の油圧フィルタは、高温・高圧オイルの中で高い過精度と耐久力が求められますが、本製品は、従来のガラス繊維ろ材のみを用いた製品と比較し、ナノファイバーの高出過精度、圧力損失低減の効果を生かし、フィルタのサイズを変えずに2.5倍のフィルタ寿命のロングライフ化を実現しました。

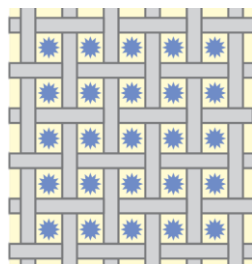
また、この製品量産化技術は全く新しい差別化技術であり、ロングライフ化に伴うフィルタの交換回数の削減と相まって模倣品の参入機会の駆逐につながります。

また、お客様のメリットとしては、フィルタの交換回数が減少することで、メンテナンスコストの削減や整備にかかる機械のダウンタイム等が削減され、ライフサイクルコスト（※建設機械一台あたりに係る総コスト）の低減が見込まれます。

【ガラスろ材とナノファイバー繊維径比較図】

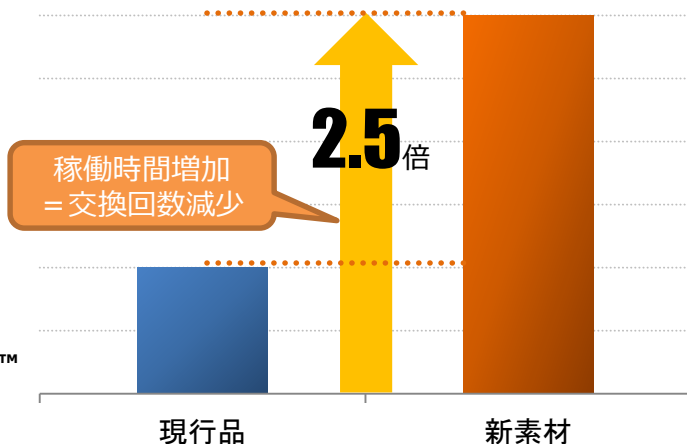


ガラス繊維
(800nm ~ 3 μ T)



YAMASHIN Nano Filter™
(150nm ~ 10 μ T)

【交換頻度の削減】



※当社現行素材を用いた製品と新素材を用いた場合の比較

◆ 「YAMASHIN Nano Filter™」 について

ヤマシンフィルタは自社で量産化に成功した合成高分子系ナノファイバー（以下、「YAMASHIN Nano Filter」）を新たな分野への展開を図る革新的な素材と位置付けています。

「YAMASHIN Nano Filter™」が有している吸音性・断熱性・不燃性という特徴を生かすことで、幅広い分野への技術応用が可能となります。また、消臭・殺菌という新たな付加価値を加える技術の開発も進んでいます。

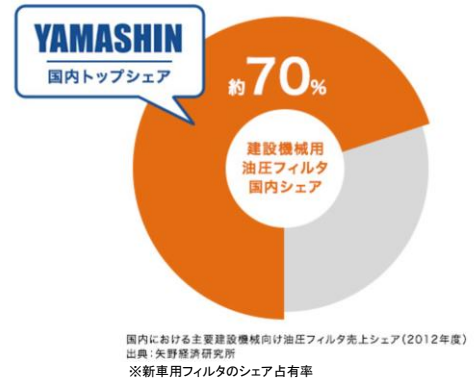
このように、優れた特性と加工の自由度を生かし、既存素材が抱えていた様々な課題を解決します。

製品ページ：<http://www.yamashin-filter.co.jp/ja/nano.html>



◆ ヤマシンフィルタについて

建機用油圧フィルタで国内シェア70%と圧倒的な強みを発揮する、作動油や潤滑油の濾過用フィルタの専門メーカー。売り上げの90%が建機用のフィルタとなっており、高い品質と豊富な実績が評価され、グローバル展開する大手建機メーカーでも数多くの製品が採用。今日も世界中の建設現場で、建設工事の遅滞に直結する建設機械の故障を防ぎ、効率的な社会インフラの整備に貢献しています。



会社名：ヤマシンフィルタ株式会社（旧 山信工業株式会社）

所在地：神奈川県横浜市桜木町1-1-8 日石横浜ビル16F

代表者：代表取締役社長 山崎 敦彦（やまざき あつひこ）

設立：1956年4月5日（昭和31年4月5日）

事業内容：機械用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタ及び関連部品の製造・販売

資本金：5,435百万円

ホームページ：<http://www.yamashin-filter.co.jp/ja/index.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

（製品に関するお問い合わせ）ヤマシンフィルタ株式会社 建機フィルタ営業部

TEL: 045-680-1672 FAX: 045-680-1682 E-MAIL: web-hydf@yamashin-filter.co.jp

（報道関係者からのお問合せ）ヤマシンフィルタ株式会社 経営企画室 IR・広報担当

TEL: 045-680-1680 FAX: 045-680-1681 E-MAIL: ir@yamashin-filter.co.jp